

草津警察署協議会議事録

開催日時	令和5年12月22日(金) 午後3時30分～午後5時10分	
開催場所	草津警察署 5階大会議室	
出席者	委員	佐藤亮会長、奥野美紀副会長、奥村厚子委員、竹内雅和委員、田中和子委員、石光堅太郎委員、宇野良彦委員、勝山圓昭委員、小林正彦委員
	警察	署長、副署長、地域官、刑事官、調査官(警務課長)、生活安全課長、交通第一課長
議事概要	<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から、「会長として、様々な警察業務に触れさせてもらい、警察と市民との架け橋になっていることに対する誇りを感じる1年であった。本年最後の協議会となるが、活発な意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から、「署員にとって多忙な1年であったが、大きな事件を取りこぼすことなく検挙し、被害の拡大を防ぐことができた。市民の方が安全・安心に年を越せるよう精一杯頑張って、警戒を継続していく。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 滋賀県警察署協議会代表者会議の出席結果について</p> <p>会長から、令和5年11月16日に警察本部において開催された警察署協議会代表者会議の結果について報告の上、「協議会の委員として地域住民との架け橋となり、住民感覚でそれぞれの立場から率直な意見を言うことが効果的な提言につながる。」旨の発言がなされた。</p> <p>(2) 提言等に対する取組について</p> <p>ア 自転車盗難防止対策について</p> <p>「自転車の鍵掛けに関して学校を通じて啓発をしてはどうか。」旨の提言がなされたことに対し、警察から、「管内の大学と共同して、自転車の盗難防止啓発を実施したほか、盗難防止を呼び掛ける人感センサー付き自動音声装置を設置した。」旨の報告がなされた。その際、委員から、「自転車の盗難防止を呼び掛ける一方、自転車を盗むのは犯罪であると告知することも必要だと思う。」旨の意見がなされた。</p> <p>イ 渋滞対策について</p> <p>「国道大路三丁目の交差点は、下笠方面から国道へ流入する際、平日の</p>	

夕方、かなり渋滞しているので、矢印信号が設置できないか。」旨の要望がなされたことに対し、警察から、「現場は、右折レーンを設置する余地が無いので矢印信号の設置ができない場所であり、抜け道として利用され渋滞が発生している状況から、信号周期を変更することで隣接する草津駅口交差点の渋滞を緩和し、現場方向への流入を抑止する対策を講じた。」旨の説明がなされた。その際、委員から、「現地の状況に応じた対応を考えていただき感謝する。」旨の謝辞があった。

(3) その他(意見・要望等)

委員から、「自転車の違反に対する反則金制度が導入されることから、高校と協力して違反の厳罰化を周知する啓発活動を実施してはどうか。また、そのような啓発活動に参加させてほしい。」旨の提言がなされ、警察から、「高校と連携した啓発活動の実施を検討する。実施する際には声を掛けさせていただく。」旨の説明がなされた。また、委員から、「栗東市小柿の国道1号に出る手前の右折レーンでは、右折待ちの自動車が多過ぎて、レーンが分かれる手前から渋滞が発生し、二車線のうち一車線を塞いでいるので対応願いたい。」旨の要望がなされ、警察から、「道路管理者と情報共有し、対策を検討する。」旨の説明がなされた。

(4) 次回協議会の日程等について

次回協議会は2月に開催し、協議会テーマについては会長に一任された。

5 閉会